

I 総括的概要

令和元年度は商工会議所設立 20 周年の節目の年で、7 月 3 日には、宝塚ホテルにおいて、記念式典を、続きまして記念講演に阪急阪神ホールディングス株式会社代表取締役会長グループ CEO 角 和夫氏をお招きし、「エンタテインメントとまちづくり」と題し講演いただきました。

また、役員改選年にもあたり、宮本会頭から今里新会頭にバトンタッチ、新体制となり新たな船出の年となりました。個々の会員の皆様には、10 月の消費税増税にも対応され事業内容も概ね良好となり、光明の射す年度との感がありました。

しかし、昨年末に発生した「新型コロナウイルス感染症」は瞬く間に全世界に蔓延し、WHOによりパンデミックが宣せられ、地球規模で経済活動や人の移動が停止する事態となりました。

今は、「新型コロナウイルス感染拡大防止」を踏まえた行動を官民一体となって実施することが最優先であり、冷静かつ迅速な対応が求められています。

令和元年度は、事業計画に、

1. 小規模企業・中小企業対策
2. 地域振興対策
3. 会議所の運営ならびに会議所体制の確立

を掲げ、積極的に事業を展開してまいりました。

個別の事業については、以下のとおり報告いたします。

現在の危機的な状況であるからこそ会員事業所への適切な情報提供、経営支援など重要な役割を商工会議所は担っています。また、誰もが経験したことのない対応は、会員事業所の「互助互惠」の精神が力を発揮すると信じております。

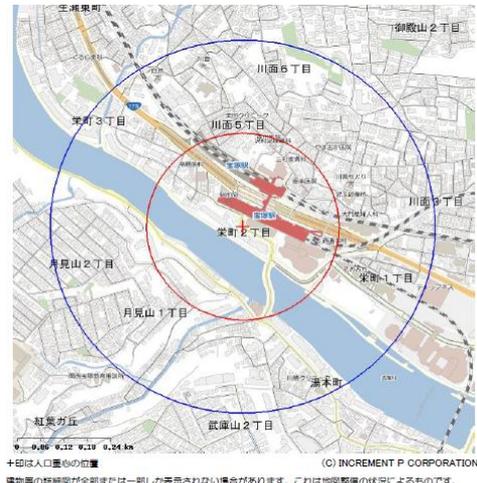
このような事態に直面した今、ステークホルダーとの連携を図り、決意を新たに商工会議所役員・会員が一丸となって苦難を乗り越えていかなければなりません。

1. 小規模企業・中小企業等対策（経営改善普及事業を中心として）

- (1) 消費税軽減税率・消費喚起対策
消費税軽減税率対策窓口等相談事業を実施
- (2) 伴走型支援の充実
- (3) 事業承継対策
- (4) 働き方改革・人手不足対策
- (5) 創業支援
県補助金を利用し、創業セミナー、ビジネスプランコンテストを実施
- (6) 経営支援の充実
相談所職員の資質向上のための研修派遣などを実施

～経営支援の現場から～

マーケット分析編



2. 地域振興対策

- (1) 観光振興
西谷秋花火の実施を支援
- (2) 地場産業振興
植木まつりへの出店支援を実施
- (3) 地域商業振興
県、市の補助金を利用してワンコイン de スタンプラリーを実施
- (4) 異業種交流・関係の促進
県補助金を利用し、異業種交流グループの活動を支援
- (5) 安定した操業環境整備
市への要望活動に反映
- (6) 官公需受注拡大推進

3. 会議所の運営ならびに会議所体制の確立

- (1) 設立20周年記念事業の実施
7月3日（水）宝塚ホテルにて記念式典・祝賀会を実施
- (2) 会員増強
80事業所の加入を得たが、95事業所の退会があった。
- (3) 会議所体制の確立
- (4) 積極的な意見・要望活動の強化
公契約条例検討委員会に参画して意見を表明するなど、市の審議会等に委員を推薦し、積極的な意見要望活動を行った。
- (5) 広報・広聴活動の強化
- (6) 関係機関との連携強化
- (7) 調査・研究活動
- (8) 商工会議所会館の管理・運営
- (9) 国際交流事業と貿易振興対策